

# いえ べん

# 家で勉強する!

# 主体的な学びをしまねに

平成25年度  
家勉充実プロジェクトの成果と  
平成26年度の取組に向けて

SHIMANE Board of Education IEBEN PROJECT

家勉充実は学力の3要素のひとつである、  
「主体的に学習に取り組む態度」を  
養うことにつながります。

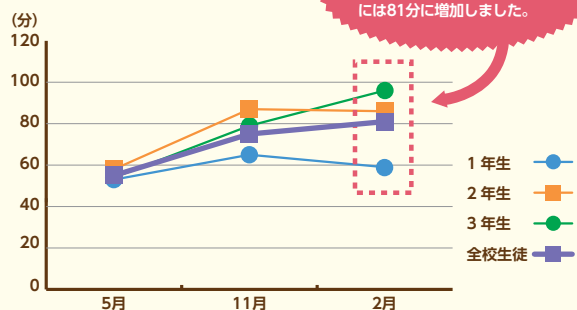


イエベン先生

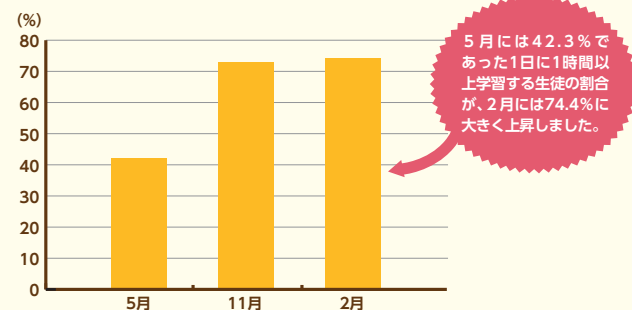
## 平成25年度 家勉充実プロジェクト実践校の成果



### 1日の学習時間の増加



### 1日に1時間以上学習する生徒の割合の上昇



自学ノートの取組を充実させたことにより、「昨年度に比べ、家庭での勉強をするようになった」と感じている保護者が76.5%に達しました。

自学ノートに取り組むことに対して生徒は65.1%が肯定的な回答をしており、「勉強する習慣がついた」「自学ノートは自分で工夫して勉強することができる」との感想がありました。

(平成26年1月調査実施)



学習ルームでの学習

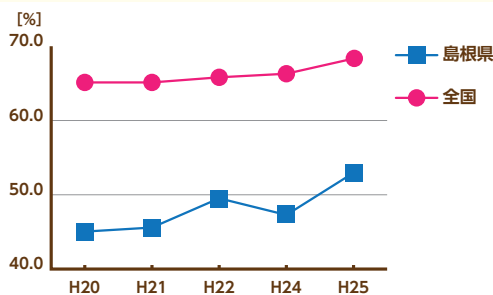


自学ノートの提出

# 島根県の児童生徒の現状は…

## 平日学校以外で、1時間以上 勉強をする中学校第3学年生徒の割合の推移

「学校の授業以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間勉強しますか(学習塾や家庭教師含む)」に、「1時間以上」を回答した割合(全国学力・学習状況調査 中3(公立)の質問紙より)



平成24年度の47.7%から53.2%に上昇したが、全国平均の68.6%にはおよばないな。小学生は60.4%で全国平均の65.2%までもう一息じゃ。



依然として、島根県の児童生徒の学力に関する課題のひとつとして、家庭での学習時間が十分でないことがあげられます。

平成25年度は10の市町村の12の中学校が家庭学習を充実させる実践研究に

**4つの視点**から取り組みました。

- 家庭学習を推進する体制作り
- 家庭学習の内容の工夫
- 家庭学習の充実につながる授業改善
- 実践校独自の取組

### 取組の具体

#### 授業と家庭学習をつなぐ意識

- 授業の振り返りの3分間にその日の宿題を確認して、家庭学習の課題を明確化。
- 前時の最後に予習課題を示し、次時はそれを踏まえた授業を展開。

ノートは見開きで、左側を予習、右側を授業等と工夫して使用すると取り組みやすくなります。



### 成果

- 宿題への取り組み意欲が上昇した。
- 学習内容の定着が高まった。
- 授業の理解度が向上した。

グループで課題を解決したり、ホワイトボードやICTを活用したりする「分かる授業・楽しい授業」は家庭学習に組み込む意欲を生むのじゃ。



## 取組の具体

## 成果

合格するまで繰り返しテストを行う場合は個に応じた配慮を行いましょう。

### 日々の家庭学習の積み重ねの重視

- 授業内容と小テストを結び
- 全校基礎力テストの実施



- 積み重ねが力になった経験により学習意欲が向上した。
- 努力が好結果につながり達成感が味わえた。

### 特別活動の充実

- 学級活動において家庭学習についての話し合い

班長会からクラスへの提案という形で話し合いを進めました。



生徒の感想より  
「良い結果が出るとうれしい」  
「追試でも合格してうれしかった」

- クラスごとで取組を決定し実施した。自ら学ぶことの重要性に気付いた。



校内体制の整備や外部との連携が家庭学習を推進するのじゃ。

### 家庭学習を推進するための体制作りの工夫

- 教務部、研究部を中心とした全校体制作り
- 研究職員会議の活用や学級担任による情報交換
- 島根県学力調査の分析を生かした校内体制作り



- 家庭学習の充実を推進する全校体制が構築された。
- 職員間のコミュニケーションが活発化した。

管理職がリーダーシップを発揮し、取組が推進されました。

「課題に要する時間を明示することで、見通しがもてるようになります。」

### 宿題の出し方、ノートの提出方法等の統一

出させるだけでなく、一人一人の取組を確認し、指導につなげることが大切です。

- 課題用ホワイトボードの設置
- 職員室前に提出場所を設置
- 教科担任へのノート提出

◀ 学年ごとの課題を記入したホワイトボード



- 各教科担任が宿題の状況のみで適切に宿題を出せるようになった。
- 他学年の宿題もわかることで、学校全体の意識が高まった。



### 各種たよりの活用

- 校長室だより等による発信と協力依頼

学校の取組を保護者や地域の方に理解していただくことが大切です。



- 学習計画表に保護者から励ましの言葉が記入されることで、学習意欲が向上した。

小・中・高で目指す子供の姿を共有した家塾指導が重要です。

### 小・中・高が連携して進める家庭学習の充実

- 小学校から高等学校までを見通した連携組織の構築



生徒の感想より  
「自学ノートで勉強する習慣がついた」  
「自分で工夫して勉強することができる」



校区内や近隣の学校、保護者との連携を図りましょう。

## 家勉講演会の開催

- 家庭学習の充実につながる講演会を開催
- 自分の将来や実社会とのつながりを意識させる講演会を開催



オペラ歌手 田中公道氏 講演会

キャリア教育の視点を取り入れ、地域で活躍されている方や上級学校で勉強されている方などから話を聞くことも有効です。

- テスト前の計画表が充実した。
- 課題復習ノートの内容、授業中のノートの取り方が改善した。
- 家庭学習への保護者からの協力が得られるようになった。
- 生徒がこれからの自分の生き方を考えるきっかけになった。

生徒の感想より

「スケジュールをこまめにたてること、集中してやることの大切さを学びました。」  
「夢って大事だなあ」と思いました。

## 独自様式の学習連絡帳の活用

- 学習連絡帳「あゆみ」に時間割や宿題を記入し提出。

きめ細かな個別指導、コメントやシールの活用等の工夫が有効です。

- 宿題忘れの減少や提出物の期限内提出向上が見られた。

生徒自身の自己評価が大切です。

## 生活調査の活用

- 起床時刻、就寝時刻、学習開始時刻の3点を意識した「生活リズム調査」の実施

- 生活を振り返ることで、学習時間の確保につながった。

生徒の生活時間の実態を考慮しましょう。

## 生活時程の見直し

- 下校時間を早める
- 部活動終了後の一斉下校の徹底

- 家庭学習時間30分未満の生徒が減少し、1時間30分以上、2時間以上の生徒が増えた。

## 実践校

安来市立伯太中学校

益田市立美都中学校

浜田市立三隅中学校

津和野町立津和野中学校

江津市立桜江中学校

吉賀町立六日市中学校

大田市立第二中学校

海士町立海士中学校

大田市立北三瓶中学校

知夫村立知夫中学校

益田市立鎌手中学校

隠岐の島町立五箇中学校

各学校の実践研究の詳細は、島根県ポータルサイトにアップされているのじゃ。





## 取組の具体

## 成果

### 学習ルームの開設

- 学習に関する書籍や教具を置いた学習スペースを活用

書籍や教具の貸し出しにも配慮しましょう。



- 学習ルームに集った生徒同士の教え合いが見られた。「勉強すること」が身近であるという雰囲気醸成された。

### 優れた家庭学習の取組を共有

- 参考になる自学ノートをコピーして校内掲示



各教科ごとに掲示



- 自分の言葉でまとめたり、教師への質問を書き加えたりする自学ノートが増加した。

ノート指導を丁寧に行うことで授業のノートも改善しました。

「学んだことがより理解できた」  
「授業がよくわかった」と実感できる宿題の工夫が大切じゃ。



### 授業の内容と連動した宿題の実施

- 新出漢字や語句調べプリントを配付(国語)、単元に関連する身近なものの調査(理科)など、各教科で工夫



- 家庭学習への取組意欲が向上し、課題提出率も向上した。

宿題の内容や授業での活用方法の工夫は教師の授業力向上にもつながりました。

### 個に応じた家庭学習への支援

- 基本的な内容から、知的好奇心を刺激する課題まで、3段階の復習課題を用意

職員室前の「お助けプリントケース」



- 自学ノートに取り組みにくかった生徒が継続して取り組めるようになった。

きめ細かな指導が生徒の学習意欲の向上につながりました。

### ICレコーダーの活用

- 家庭で録音した音読等を授業で確認



- ポイントを明確にした音読練習ができた。

音声言語による宿題の評価が可能になります。



## 取組の具体

## 成果

### 「家庭学習の手引き」の作成・有効活用

- 小学校や教育委員会と協働した「家庭学習の手引き」作成
- 小テストの結果を記入するグラフ用紙や、先生からのアドバイスを記入する欄を設け繰り返し手引きを活用



家庭学習のヒントをまとめて生徒に配布

「学習の手引き」を用いたガイダンスを実施し、授業の受け方や家庭学習の仕方等について説明することが有効です。



- 小学校と中学校が目指す児童生徒の姿を共有して指導ができた。
- 自己の学習成果や授業内容を踏まえた家庭学習が充実した。



「学びのすすめ」(島根県教育委員会発行)を踏まえた手引きを作成することで、家庭との連携が図れるのじゃ。

## 【平成25年度 全国学力・学習状況調査 クロス集計結果】

文部科学省資料より

次の指導や活動を行った学校ほど  
児童生徒の家庭での学習習慣が身に付いている傾向が見られました。

- 学習方法** (テストの間違いを振り返って学習するなど) **に関する指導**
- 家庭学習に関する指導** (家庭での学習方法について具体例を挙げながら教えるなど)
- 総合的な学習の時間における探究活動**

平成26年度は授業改善を家庭学習の充実に結び付ける取組を中心に、6市町に研究実践に取り組んでいただきます。各学校においても家庭学習の充実を図り、しまねの子供たちの「主体的に学習に取り組む態度」を養い「生きる力」を育成しましょう。

家庭での学習習慣を身に付けさせるためのヒントじゃ。

